

令和 8年度予算見積調書

課室名：生徒指導課
担当名：生徒指導・いじめ対策・非行防止担当
内線：6908 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P63	ネットトラブル未然防止事業			一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	いじめ・不登校総合対策費		
事業期間	令和 2年度～	根拠法令	いじめ防止対策推進法第15条第2項、第19条第1項			針路	05 未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	4	
						分野施策	0502 豊かな心と健やかな体の育成	SDGsターゲット	4-5	
1 事業の概要 インターネット端末を利用した不適切な行為やネットいじめ、ネットトラブルを未然に防止するため、未然防止に関する指導教材等を作成するとともに、「ネットトラブル注意報」等の発行・配信を通じ、児童生徒や保護者、教員等への意識啓発を行う。 ネットトラブルの未然防止 3,960千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ネットトラブルの未然防止 3,960千円 高校生へのネットトラブル・非行防止に係る教材や教職員のための研修資料・指導案を作成する。 「ネットトラブル注意報」の発行、啓発動画の配信を通じ、児童生徒や保護者、教員等への意識啓発を行う。 (2) 事業計画 ネットトラブルの未然防止教育に関する指導案・指導教材及び教職員向け研修資料を作成する。 埼玉県 の県立学校で発生しているネットトラブル事例をもとにネットトラブル注意報を発信する。 (3) 事業効果 児童生徒に対してネットトラブルの紹介やトラブルに巻き込まれないようにするためにはどうしたらいいかを教える内容の教育を行うことで、生徒のネットリテラシーが高まる。 また、ネットリテラシーの習得・向上を踏まえて、トラブルに巻き込まれないような行動規範を醸成し、インターネット・スマートフォンを適切に使用することで、ネットトラブルの未然防止が図られる。 【活動指標(アウトプット)】 ネットトラブル・非行防止教材、指導案、教職員向け研修資料の作成 【成果指標(アウトカム)】 教材を活用した県立高校の割合 100%(令和8年度目標値) インターネット利用上のルールづくりを行う高校生の割合 50%(令和8年度目標値)						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.3人=2,850千円										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比	
決定額	3,960							3,960	△40	
前年額	4,000							4,000		

事業内訳書

事業名	ネットトラブル未然防止事業		
単位事業名	ネットトラブルの未然防止	予算額	3,960千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	3,960	△40	
合計	3,960	△40	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	3,960	△40	教材・啓発コンテンツ作成業務委託
合計	3,960	△40	